

## 令和7年度 教師の自己評価 集計結果

令和7年9月に実施した「教師の自己評価」の集計結果をお知らせいたします。

回答の方法は、下のそれぞれの項目に そう思う（あてはまる）場合は、アの欄に、どちらかといえばそう思う（どちらかといえばあてはまる）場合はイの欄に、どちらかといえばそう思わない（どちらかといえばあてはまらない）場合はウの欄に そう思わない（あてはまらない）場合はエの欄に、それぞれ○を付けたものを合計したものです。

		評 価 の 内 容	ア そう思う	イ どちらかといえば そう思う	ウ どちらかといえば そう思わない	エ そう思わない
A 保育について	1	園の教育理念や教育方針を理解している。	100%			
	2	園の教育課程は、幼稚園教育要領の精神を踏まえ、園の教育理念・教育方針に従い編成している。	100%			
	3	園の教育課程をもとに、保育の計画（週案）を立てている。	100%			
	4	自分の保育について計画と評価を、常に行っている。	67%	33%		
	5	園内研究のテーマを意識して、公開保育、協議をしたりするなど実践、実証に努力している。	50%	50%		
	6	園の行事では、事前に「幼児に身につけたい力」の吟味が十分になされ、適切に実施されている。	83%	17%		
	7	けがや事故には特に気をつけ、年齢に応じた適切な環境構成やことばがけを行っている。	100%			
	8	一人一人の幼児をよく観察するように心がけている。	100%			
	9	幼児のことについて、常に保育者同士で話し合い、クラス、学年を超えて情報を共有している。	83%	17%		
B 教師としての資質の向上について	1	より高度な専門知識や技能を身につけようと研修会や研究会に参加している。	50%	50%		
	2	保護者に対して、幼児のことや自己の保育について丁寧に話をし、信頼関係の構築に努力している。	100%			
	3	自己の園務分掌について、従来どおりにならず常に改善の姿勢でとり組んでいる。	50%	50%		
	4	会議においては自分の意見を自ら積極的に述べている。	67%	33%		
C 保護者や地域等の人を巻き込んだ幼稚園づくりについて	1	幼稚園の教育活動の参観を積極的に保護者や地域等に案内するなど、開かれた学校づくりに努めている。	83%	17%		
	2	学年だより、すみれだより等を通じて様々な教育活動を積極的に保護者や地域等に公開している。	100%			
	3	地域等の人や物とのかかわりを重視した教育活動をしている。	50%	50%		
	4	日頃から保護者の相談を受けたり、懇談会で子どもの成長について誠実に話し合いをしたりしている。	100%			
D 今日的な課題に対する研修・研究について	1	特別支援を要する幼児に対する保育のあり方を研修している。	33%	67%		
	2	預かり保育や子育て支援などのあり方、考え方について研修している。	67%	33%		
	3	アレルギー等の問題について理解しようと研修している。	67%	33%		
	4	ティーム保育について、その意義やあり方について学習している。	67%	33%		
	5	幼小連携についてその意義やあり方について研修している。	67%	33%		
	6	危機管理について現状の改善やあり方について研修している。	67%	33%		
	7	個人情報の管理について適切にしている。 (コンピューターの安全管理や重要書類の管理含む)	100%			
E 本園の特色ある教育活動について	1	短期大学の附属幼稚園としての特色を保育の中で十分に出している。	100%			
	2	教育実習、高校生、中学生の受け入れ体制が出来ておりその成果を出している。	100%			